

「トロン技術者認定試験」受付開始

T-Engine フォーラム(所在地:東京都品川区、会長:坂村健 東京大学教授)は、組込みシステム開発技術者を対象にした「トロン技術者認定試験」の受験申込を5月9日より専用 web サイト(<http://www.t-engine.org/exam/>)で開始します。第1回のトロン技術者認定試験は6月28日(土)に東京都内の試験会場で実施いたします。なお、この第1回めの試験はT-Engine フォーラムまたは社団法人トロン協会(所在地:東京都港区、会長:秋草直之)の会員と、それらの会員の紹介者の方が受験対象者となります。第2回以降は一般の方も受験可能です。

組込みシステムの開発では、組込み技術者不足を背景に、開発業務を外部委託するにあたって客観的に技術力を測る指標がないことから、結果として工数や開発されたプログラムのコードの量で経費を算出する、といったことが行われています。しかし、これでは高い技術力があっても正当な評価とその対価を得られず、そのため技術者のモチベーションもあがらない、といった問題を生んでいます。

そこでT-KernelやITRONなどの組込みリアルタイムOSを使いこなす技術者の技術水準を客観的に測定し、高い技術力をもつ技術者の地位向上と、組込みシステム業界全体の価格モデルの透明化、および、それによるシステム開発を発注する企業側の発注コストの可視化を高めることを目的とし、T-Engine フォーラムが主催し、社団法人トロン協会の協力のもと、トロン技術者認定試験を実施することとなりました。

■トロン技術者認定試験の実施概要

【試験対象者】 どなたでも受験できます。特にT-KernelやITRONといったトロン仕様OSを利用する、または利用しようとしている組込みリアルタイムシステム開発技術者が対象となります。

【試験時間】 90分

【問題数】 25問(基礎を問う「区分1」から20問、応用を問う「区分2」から5問)

【満点】 100点(「区分1」は各3点、「区分2」は各8点)

【実施方式】 マークシート方式

【試験日程】 2008年度は以下の日程で実施する予定です。

第1回	2008年6月28日(土)	場所:東京都内
第2回	2008年9月28日(日)	場所:東京、大阪
第3回	2008年12月(予定)	場所:東京
第4回	2009年3月(予定)	場所:東京、他

【申込方法】 専用 web サイト(<http://www.t-engine.org/exam/>)で受付

【受験料(*)】 1)webでのみ受験結果を表示する場合
 税込 12,600円(T-Engine フォーラムやトロン協会の会員団体)
 税込 15,750円(上記以外の団体や個人)
 2)webに加え、紙に印刷された受験結果を発行する場合
 税込 13,650円(T-Engine フォーラムやトロン協会の会員団体)
 税込 16,800円(上記以外の団体や個人)

(*)ただし第1回トロン技術者認定試験はT-Engine フォーラム会員またはトロン協会会員や、各会員の紹介者が受験可能です。このため受験料は会員向けの割引価格となります。

【受験希望者のお問い合わせ先】

T-Engine フォーラム事務局内 トロン技術者認定試験事務局

E-mail: exam@t-engine.org

URL: <http://www.t-engine.org/exam/>